別紙様式８号

令和 ２年 ８月　　日

**令和２年度 中核的担い手育成増頭推進参加申請書**

一般社団法人 青森県畜産協会長　様

（ 　　　　　　農業協同組合長　様）

（事業参加希望者）

氏名又は法人名称

代表者氏名（法人の場合）　　　　　　　　　　　　印

私は、中核的担い手育成増頭推進に参加いたしたく、肉用牛経営安定対策補完事業実施要綱（別添２　地域における肉用牛生産基盤強化等対策事業）、肉用牛経営安定対策補完事業実施要領等の各規定内容を順守し、注意事項に留意したうえで下記のとおり申請します。

記

１　事業参加申請者

|  |  |
| --- | --- |
| 住所 | （〒　　　　－　　　　　　） |
| TEL |  | FAX |  |
| 金融機関名称 | 支店（出張所） | 口座種類 | 口座名義（申請者本人に限る） | 口座番号 |
| 銀行/信金/信組/農協 |  | 普通/当座 |  |  |

２　子牛補給金制度及び牛マルキン事業の契約の有無等

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事　業　名 | 契約の有無 | 契約者番号 |
| 肉用子牛生産者補給金制度（子牛補給金） | 有　・　無 |  |
| 肉用牛肥育経営安定交付金制度（牛マルキン） | 有　・　無 |  |

３　他の事業の参加状況（参加している場合は○印を付して下さい）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 優良繁殖雌牛導入支援・遺伝的多様性に配慮した改良基盤確保（農協等の繁殖雌牛の貸付事業：4万円/5万円・6万円/9万円） |  | 肉用牛流通促進対策事業（家畜商組合等の預託事業） |  | その他（国庫事業のみ）（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

４　繁殖雌牛の増頭計画　　　　　（※継続又は新規を○で囲んでください。）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 繁殖雌牛飼養頭数（９か月齢以上） | ③繁殖雌牛増頭数（② - ①） | ④補助要件を満たす頭数 | 奨励金交付対象頭数(④以下かつ③以下) | （参考）目標頭数（5年後） | 備考 |
|  | 前年期首 | 前年期末 | ①本年期首 | ②本年期末 |
| H31.1.1時点 | 継続： | R1.12.31 | 時点 | 継続： | R2.1.1 | 時点 | R2.12.31時点の計画頭数 |
| 新規： | R2.3.31 | 時点 | 新規： | R2.4.1 | 時点 |
| 頭 | 頭 | 頭 | 頭 | 頭 | 頭 | 頭 | 頭 |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |

（注）ア　繁殖雌牛は、繁殖を目的に飼養され、黒毛和種、褐毛和種、日本短角種、無角和種、その他肉専用種の雌牛（乳用種と肉専用種の交雑種を含まない）をいう。

イ　②計画頭数は、繁殖雌牛の飼養見込頭数を記入する。

ウ　「④補助要件を満たす頭数」は、実施要領第２の１の（１）のウの（ア）～（エ）に規定する交付対象牛の要件を満たす繁殖雌牛の頭数を記入する。

エ　期首頭数は１月１日現在の繁殖雌牛飼養頭数とするが、当該年度に新たに事業に取り組む者は、期首頭数を４月１日現在の繁殖雌牛飼養頭数とする（肉用子牛生産者補給金契約等諸要件の準備及び現地頭数確認の実施が条件）。

５　提出書類

環境と調和のとれた農業生産活動規範点検シート（写し）

|  |
| --- |
| 【注意事項】中核的担い手育成増頭推進の補助対象牛は次の事業の補助対象牛とは重複することは出来ません。◆畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業のうち生産基盤拡大加速化事業（肉用牛）　◆牛マルキン　◆遺伝的多様性に配慮した改良基盤確保　◆優良繁殖雌牛導入支援　◆肉用牛流通促進対策事業（肉用子牛安定供給対策）　◆その他繁殖雌牛の導入に係る事業（国庫事業のみ）※重複して補助金を受領した場合、以後の事業の参加について制約等が課されることがあります。 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 書類確認 | 取りまとめ団体 |  |
| 確認者氏名 | 印　　 |
| 整理番号 |  |